



おおあめけいほう だ きじゅん なん
大雨警報などを出す基準は何なの

けいほう きじゅん ちいき
警報の基準は地域によってちがう

きしょうさいがい けいほう だ きじゅん ちいき たいふう ちいき たいふう
気象災害の警報を出す基準は、地域によってちがいます。台風がよくくる地域では、台風
による災害が多くなります。雪の多い地域では、雪による災害が多くなります。また、地域
さいがい おお ゆき おお ちいき ゆき さいがい おお ちいき
による防災対策の進み方や、生活のしかたのちがいで、警報の基準がちがいます。

おおあめけいほう きじゅん れい
大雨警報の基準の例

おおあめけいほう ちいき きじゅん れい つぎ
大雨警報の地域による基準の例は、次のとおりです。

ちいき 地域 きじゅん 基準	いしかり そら ち しりべししちよう 石狩、空知、後志支庁	とうきようちほう 東京地方	か ごしまち ほう 鹿児島地方
じかん うりよう 1時間の雨量	40 mm (ただし、 じかんうりよう 12時間雨量80 mm)	50 mm (たませいぶ とうきようちほう 雨量150 mm)	50 mm
じかん うりよう 3時間の雨量	60 mm	80 mm (たませいぶ (多摩西部120 mm))	100 mm
じかん うりよう 24時間の雨量	100 mm (しこつこ ほうめん 方面200 mm)	150 mm (たませいぶ (多摩西部250 mm))	200 mm

(監修・村山 貢司)

